# 平成 15年度試験研究成果書

区分 | 普及 | 題名 | 黒毛和種種雄牛「糸安菊」「北勝次郎」の作出(産肉能力検定(間接法))

〔要約〕

本年度に産肉能力検定(間接法)を終了した種雄候補牛のうち、「糸安菊」「北勝次郎」の2頭が優れた成績であった。6月に県有種雄牛として選抜され、凍結精液の供給を開始した。

キーワード 黒毛和種 間接法 種雄牛 畜産研究所種山畜産研究室

### 1.背景とねらい

黒毛和種の産肉能力向上を図るため、計画交配、産肉能力検定等により優れた能力を備えた種雄牛を生産確保し、その効率的利用を促進し黒毛和種の集団的な育種改良を推進する。

# 2.成果の内容

- (1) 平成11年度産肉能力検定(直接法)で選抜された種雄候補牛6頭中3頭(「北勝次郎」「秀福菊」「糸安菊」)については本年度産肉能力検定(間接法)を終了した。
- (2)「糸安菊」: 1 日平均増体量(DG)0.97kg、枝肉重量396kg、ロース芯面積51cm<sup>2</sup>と充分 な肉量、脂肪交雑基準値(BMS)4.0と極めて優れた肉質(県内最高、全国歴代6位)の 成績であった。
- (3)「北勝次郎」: DG0.93kg、枝肉重量383kg、BMS3.2(選抜済み県産種雄牛中第2位) という成績であった。
- (4)検定成績が優れたことから、6月10日に県有種雄牛として選抜され、凍結精液を供給開始、 利用を促進する。

### 3. 成果活用上の留意事項

(1)検定種雄牛の概要

		録直接		検定		血		統
名 号	番号(得点)	生年月日	年度	DG	父	母の父	母方祖母の父	産地
糸 安 菊	黒原3901(82.9)	H11.03.05	H11	1.21	菊谷	安福165の9	糸光	前沢町
北勝次郎	黒原3900(83.3)	H10.12.29	H11	1.09	茂勝	北国7の8	紋次郎	宮古市

#### (2)検定期間および検定方法

検定期間:「糸安菊」 平成14年5月24日~15年5月23日 364日間 「北勝次郎」 平成14年4月26日~15年4月25日 364日間

検定方法:(社)全国和牛登録協会が定める和牛種雄牛産肉能力検定(間接法) 検定施設において種雄候補牛産子(去勢牛)8頭を1群として肥育管理 濃厚飼料:間接検定用飼料(DCP10.0%、TDN73.0%)を飽食給与 粗飼料:稲ワラ(切りワラ)を濃厚飼料に10%混入給与。禾本科乾草を飽食程度給与 と体調査は全国和牛登録協会の検定員が実施

### (4)交配上のポイントおよび留意事項

「糸安菊」:「北国7の8」「平茂勝」等、島根・鳥取に由来する血統の大型なものとの交配が 望ましい。素牛生産では一代祖が「菊谷」の個体との近親交配は避けるべきである。

「北勝次郎」:特に小型なもの、肩付きの気になるものとの交配は避ける。

# 4. 成果の活用方法等

- (1)適用地帯または対象者等
  - 県下全域 肉用素牛生産農家
- (2)期待する活用効果等

黒毛和種の改良推進 凍結精液供給本数 糸安菊10,000本 北勝次郎2,000本程度

### 5. 当該事項に係る試験研究課題

(235) 黒毛和種産肉能力検定(間接法)

# 6.参考文献・資料

- (1)(社)全国和牛登録協会 産肉能力小委員会資料 2003.5.
- (2)(社)全国和牛登録協会 種雄牛の各種検定法について 2002.7
- (3)(社)全国和牛登録協会 和牛種雄牛產肉能力検定成績 間接法

### 7.試験成績の概要

表1「糸安菊」間接検定成績

枝肉調査年月日:平成15年5月28日 単位:kg,cm²,cm 母方 終了時 コス芯 検定 枝肉 ばらの 皮下 脂肪 格付 D G 母の父 番号 祖母の父 体重 重量 面積 厚さ 脂肪厚 <u>交雑</u> 等級 菊谷 賢晴 0.82 580 338 48 6.4 2.0 A-5 1 3 -2 茂重桜 糸晴波 622 0.93 377 46 7.2 2.1 4 A-5 4 第7糸桜 804 1.22 487 60 8.2 2.6 5 <u>糸晴波</u> A-5 5 賢晴 589 0.85 346 47 1.9 3 恒德 6.0 A-5 糸光 628 0.91 389 6.9 2.0 4 6 <u>菊谷</u> 53 A-5 7 照本 6.3 4 菊谷 683 0.99 387 46 1.8 A-5 8 安美金 高庭 712 1.06 445 58 8.3 2.5 5 A-5 平均 51 0.97 396 7.0 2.1 4.0 659.7

### 表2「北勝次郎」間接検定成績

枝肉調査年月日:平成15年4月30日 単位:kg,cm²,cm 検定 母方 終了時 枝肉 ロース芯 はらの 皮下 脂肪 格付 母の父 D G 祖母の父 重量 脂肪厚 番号 体重 面積 厚さ 交雑 等級 紋次郎 581 糸光 0.89 369 51 7.3 2.3 A-5 5 3 紋次郎 7.0 2.8 4 第5夏藤 631 0.99 386 41 A-5 3 -第5夏藤 賢深 425 47 7.3 2.7 4 695 1.08 A-5 2 + 5 賢深 <u>糸晴波</u> 556 0.86 342 34 6.8 2.6 B-4 紋次郎 48 7.3 600 0.90 368 2.6 3 -A-5 6 寿高 7 敏光6 <u>紋次郎</u> 627 0.86 390 45 7.0 3.0 3 -A-4 A-5 福昌 50 7.3 1.7 3 0.95 401 8 寿高 656 平均 3.2 383 45 620.9 0.93 7.1 2.5

<sup>1</sup>号牛は4週以上増体なきため検定除外

全国平均	終了時 体 重 (kg)	D G (kg)	枝 肉 重 量 (kg)	ロース 芯面積 (cm²)	バラの 厚 さ (cm)	皮 下 脂肪厚 (cm)	脂肪交雑
平成13年度開始分 48セット(407頭)の平均	602.4 ±62.7	0.94 ±0.12	360 ± 42	48 ±6	6.4 ±0.7	2.2 ±0.6	2.9 ±0.9
H10~H13年度開始分 269セットの平均	597.0	0.93	358	47	6.4	2.0	2.7

<sup>3</sup>号牛は4週以上増体なきため検定除外